

## ミカドアゲハを神戸市東灘区で撮影

新井雅夫

筆者新井は、蝶の撮影を行っているが、コロナの状況により遠征もできないため、昨年10月から冬場にかけて自宅近くの住吉川で鳥も撮影している。カルガモの雛がうまれたので、2021年5月13日撮影に出掛けた。遊歩道を河口から上流まで歩いた帰り、西岡本の花壇のマツバギクで吸蜜する蝶を目撃。アゲハチョウだろうと近づきカメラを向けるとミカドアゲハのメスであった。急いで家に帰り、捕虫網を探して現場に戻ったが、見つけられなかった。



図1.



図2.

人家の庭や43号線沿いには、タイサンボクが植栽されているので、近くで発生している可能性がある。また、近くには神社もあり、食草のオガタマノキが植えられているか今後確認する必要がある。2020年になって、本種は阪神間の宝塚市・西宮市・神戸市灘区の摩耶山で記録されている。今回、新たに神戸市東灘区で撮影出来たので報告する。同月15日には、友人と西宮市甲山の森林公園のオガタマノキとタイサンボクを見て回ったが、新たな発見はできなかった。

### ○参考文献

神吉正雄, 2020. 阪神間におけるミカドアゲハの記録  
2例. きべりはむし 43 (1): 57-58.

近藤伸一, 2020. ミカドアゲハ兵庫県内の記録3例.  
きべりはむし 43 (2): 52-53.

平野心平, 2020. 神戸市内におけるミカドアゲハの記録.  
月刊むし 598: 26-27.

(Masao ARAI 神戸市東灘区)